

1. 調査の概要

調査実施日：平成29年7月19日(水) 曇時々晴
 調査場所：岩見沢駅、志文駅、栗沢駅、栗丘駅、栗山駅、由仁駅、古山駅、三川駅
 調査対象：旅客列車全便(上下各7便)の利用者
 調査方法：①目視調査
 乗降客数、性別、年齢層、降車後の乗継の有無(岩見沢駅到着便のみ)
 ②聞取調査(岩見沢駅除く7駅で実施)
 職業、目的地、利用目的、利用頻度、乗継状況(乗車前・降車後)、休日の利用状況

2. 乗降客数

調査を行った8駅の1日の乗降者数は、上りが延649人、下りが延694人、合計で延1,343人であった。

駅別では岩見沢駅が最も多く、次いで栗山駅、由仁駅の利用が多い。

便別では、上り(苫小牧方面行)では岩見沢駅発19時38分と16時32分の2便の利用が多く、下り(岩見沢方面行)では岩見沢駅着7時41分と6時55分の2便の利用が多い。

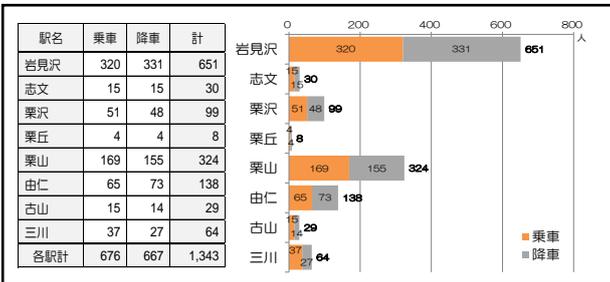
【表1 駅別便別乗降数(上り)】

岩見沢発時刻	5:58		9:03		12:52		15:06		16:32		19:38		21:57		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
岩見沢	4	-	6	-	17	-	11	-	98	-	154	-	30	-	320	-
志文	0	0	1	1	0	2	0	1	0	1	3	2	0	5	4	12
栗沢	1	1	0	0	1	1	0	2	0	9	0	29	0	5	2	47
栗丘	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4
栗山	4	0	0	4	0	5	3	3	4	49	3	65	0	10	14	136
由仁	4	2	1	0	0	3	0	2	0	14	0	35	0	9	5	65
古山	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	0	6	0	1	0	14
三川	3	0	1	0	0	0	0	0	0	10	0	12	0	0	4	22
各駅計	16	3	9	5	18	13	14	8	102	90	160	151	30	30	349	649

【表2 駅別便別乗降数(下り)】

岩見沢着時刻	6:55		7:41		10:01		14:50		18:50		21:11		22:54		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
三川	8	0	21	0	4	1	0	0	2	0	2	0	0	33	5	38
古山	6	0	8	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	15	0	15
由仁	25	0	24	2	6	1	0	1	4	4	1	0	0	60	8	68
栗山	40	4	95	5	8	2	4	1	3	4	4	3	1	155	19	174
栗丘	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
栗沢	16	0	22	0	9	1	1	0	1	0	0	0	0	49	1	50
志文	5	0	5	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	11	3	14
岩見沢	-	101	-	183	-	22	-	10	-	9	-	4	-	2	-	331
各駅計	101	105	178	190	28	29	6	12	8	19	5	10	1	2	327	694

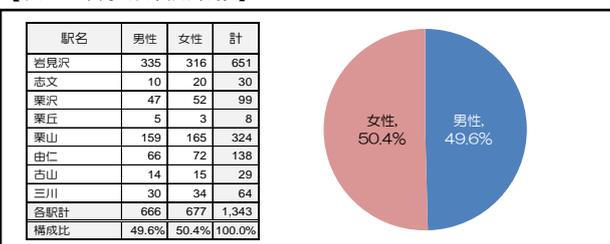
【表3 駅別乗降数】



3. 男女別利用者数

男性と女性の割合には、大きな差異は見られなかった。

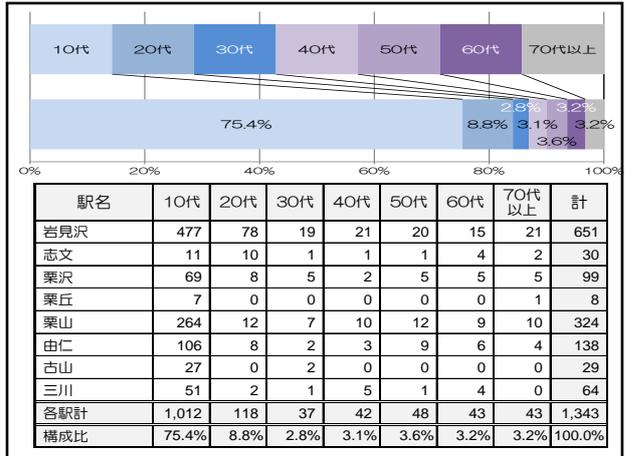
【表4 男女別利用者数】



4. 年代別利用者数

年代別では、全体の8割超を10代と20代が占めており、学生の利用が多いことが裏付けられている。

【表5 年代別利用者数】



5. 便別年代別利用者数

便別の利用者数を年代別に見ると、上りでは利用の多い夕方から夜にかけての2便、下りも利用の多い朝の2便で、9割超の利用者が10代と20代で占められており、学生の通学利用が多いことが窺える。

【表6 便別年代別利用者数(上り)】

岩見沢発	5:58		9:03		12:52		15:06		16:32		19:38		21:57		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
10代	5	0	0	0	0	2	0	0	91	85	135	140	14	21	245	248
20代	3	1	3	0	4	1	1	1	4	0	16	4	8	5	39	12
30代	3	2	1	1	2	1	0	0	2	1	1	1	3	1	12	7
40代	2	0	0	1	2	0	3	1	0	0	3	0	3	1	13	3
50代	2	0	2	1	0	1	3	3	0	0	2	4	2	2	11	11
60代	1	0	3	2	3	4	3	1	2	1	2	2	0	0	14	10
70代以上	0	0	0	0	7	4	4	2	3	3	1	0	0	0	15	9
総計	16	3	9	5	18	13	14	8	102	90	160	151	30	30	349	649

【表7 便別年代別利用者数(下り)】

岩見沢着	6:55		7:41		10:01		14:50		18:50		21:11		22:54		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
10代	85	90	164	159	2	6	1	1	0	6	2	3	0	0	254	265
20代	7	10	7	25	6	6	0	1	1	4	0	0	0	0	21	46
30代	1	2	1	1	3	2	1	1	1	1	0	1	1	2	8	10
40代	3	0	2	0	3	6	0	0	1	5	2	4	0	0	11	15
50代	2	3	2	2	5	3	1	3	4	0	0	1	0	0	14	12
60代	3	0	2	2	6	2	1	1	0	2	0	0	0	0	12	7
70代以上	0	0	0	1	3	4	2	5	1	1	1	1	0	0	7	12
総計	101	105	178	190	28	29	6	12	8	19	5	10	1	2	327	694

6. 岩見沢駅での乗継の有無

岩見沢駅への到着便では、全体の1割超の降車客が改札を出ずに他のホームへ向かっており、函館線との乗継利用であると思われる。

【表8 乗継の有無(岩見沢駅)】

岩見沢着時刻	利用者数			構成比		
	無	有	合計	無	有	合計
6:55	94	7	101	93.1%	6.9%	100.0%
7:41	162	21	183	88.5%	11.5%	100.0%
10:01	17	5	22	77.3%	22.7%	100.0%
14:50	9	1	10	90.0%	10.0%	100.0%
18:50	5	4	9	55.6%	44.4%	100.0%
21:11	4	0	4	100.0%	0.0%	100.0%
22:54	2	0	2	100.0%	0.0%	100.0%
総計	293	38	331	88.5%	11.5%	100.0%

7. 聞取調査

(1) 対象者

聞取調査は、岩見沢駅を除く7駅で、全体の延利用者数の約1割にあたる133人に対して実施した。

聞取調査は、列車への乗降時に実施したため、乗降客が集中する便(時間帯)では相対的に捕捉率が低く、また、同様に年代別でも、利用が朝夕の時間帯に集中する10代の捕捉率が低い。

【表9 駅別男女別聞取数】

駅名	延利用者数			聞取数			捕捉率		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
岩見沢	335	316	651	—	—	—	0.0	0.0	0.0
志文	10	20	30	4	12	16	40.0	60.0	53.3
栗沢	47	52	99	23	21	44	48.9	40.4	44.4
栗丘	5	3	8	3	2	5	60.0	66.7	62.5
栗山	159	165	324	13	15	28	8.2	9.1	8.6
由仁	66	72	138	10	19	29	15.2	26.4	21.0
古山	14	15	29	0	4	4	0.0	26.7	13.8
三川	30	34	64	3	4	7	10.0	11.8	10.9
総計	666	677	1,343	56	77	133	8.4	11.4	9.9

【表10 年代別聞取数】

年代	延利用者数	聞取数	捕捉率
10代	1,012	46	4.5
20代	118	15	12.7
30代	37	9	24.3
40代	42	9	21.4
50代	48	17	35.4
60代	43	23	53.5
70代	43	12	27.9
総計	1,343	133	9.9



(2) 聞取対象者の職業

聞取対象者を職業別に見ると、学生が約4割を占めている。

【表11 駅別職業別集計】

駅名	公務員	会社員	自営業	農業	パート・アルバイト	学生	主婦(主夫)	無職	その他	合計
志文	0	2	0	1	1	8	1	3	0	16
栗沢	1	8	1	0	1	25	1	5	2	44
栗丘	0	0	0	0	0	4	0	1	0	5
栗山	0	8	3	0	4	6	2	4	1	28
由仁	1	8	0	0	2	6	4	8	0	29
古山	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
三川	0	2	0	0	0	1	4	0	0	7
総計	2	28	4	1	8	54	12	21	3	133

(3) 聞取対象者の利用目的

聞取対象者の利用目的の内訳は下表のとおり。聞取調査を実施した区間では、岩見沢方面に向かう下り線の利用では通勤や通学、通院が多く、苫小牧方面に向かう上り線では帰宅での利用が多い。

【表12 駅別目的別集計】

区分	通勤	通学	通院	買物	帰宅	その他	合計
上り	6	8	1	0	25	12	52
下り	16	29	14	1	4	17	81
総計	22	37	15	1	29	29	133

(4) 聞取対象者のJR室蘭線利用頻度

聞取対象者のJR室蘭線の利用頻度は下表のとおり。

【表13 駅別利用頻度別集計】

駅名	ほぼ毎日	週に数回	週に1回	月に数回	月に1回	年に数回	ほぼ乗らない	合計
志文	6	7	0	0	0	0	3	16
栗沢	28	7	0	7	0	2	0	44
栗丘	4	0	0	1	0	0	0	5
栗山	10	1	2	5	5	3	2	28
由仁	14	7	0	2	0	4	2	29
古山	4	0	0	0	0	0	0	4
三川	3	3	0	1	0	0	0	7
総計	69	25	2	16	5	9	7	133

(5) 聞取対象者のJR室蘭線利用前後の移動手段

聞取対象者の、JR室蘭線への乗車前と降車後の移動手段は、徒歩と自転車が多いが、自家用車やバス、他のJR路線との乗継も一定数の利用がある。

【表14 JR乗車前・降車後の移動手段】

区分	徒歩	自転車	自家用車	バス	JR	その他	合計
乗車前	76	29	12	5	4	7	133
降車後	80	24	9	6	7	7	133

(6) 聞取対象者の休日の利用状況等

聞取対象者のうち、休日においてもJRを利用することがある者は約半数の67名いるが、JRを休日の主な移動手段として挙げた者は28名に止まっている。

【表15 休日のJR利用の有無】

駅名	休日利用あり	休日利用なし	合計
志文	9	7	16
栗沢	31	13	44
栗丘	5	0	5
栗山	10	18	28
由仁	8	21	29
古山	0	4	4
三川	4	3	7
総計	67	66	133

【表16 休日の主な移動手段(複数回答)】

駅名	徒歩	自転車	自家用車	バス	JR	その他	合計
志文	0	0	1	6	7	4	18
栗沢	4	13	11	11	10	10	59
栗丘	2	0	3	1	0	0	6
栗山	3	4	11	4	5	1	28
由仁	9	8	5	0	6	1	29
古山	0	4	0	0	0	0	4
三川	4	1	2	0	0	0	7
総計	22	30	33	22	28	16	151

(7) 聞取対象者の移動状況

聞取対象者の8割超が岩見沢駅と三川駅の間各駅間での移動であり、室蘭線に関して、聞取を行った範囲においては、追分駅以南と三川駅以北の間の移動は少数であった。

【表17 駅別利用頻度別集計】

駅名	降車駅										合計	
	岩見沢	志文	栗沢	栗丘	栗山	由仁	古山	三川	追分	沼ノ端		その他
岩見沢		5	11		5		2					23
志文	4				2							7
栗沢	27			2		2						32
栗丘	4											4
栗山	14	1				5			3			24
由仁	7		2		3							22
古山	2											2
三川	1				3	1				1	2	8
追分						1						1
安平												0
早来												0
遠浅												0
沼ノ端												0
その他	0	3	2	0	1	4	0	0	0	0	0	10
合計	59	9	15	2	14	13	2	0	3	1	15	133